

近藤伸子 ピアノリサイタル

文化庁芸術祭参加公演

20世紀のピアノ曲 VI - メシアンの夕べ



今年没後20年となる20世紀の巨人メシアン。ドビュッシーの影響色濃い前奏曲、セリー・アンテグラルへの道を拓いた「音価と強度のモード」、第二次大戦下の捕虜収容所で初演された傑作「世の終わりのための四重奏曲」など多彩な魅力を一夜で！



Photo 林喜代種

Vc. 河野文昭



Cl. 三界秀実



Vn. 小森谷巧

Olivier Messiaen (1908-92)

前奏曲集 *Préludes* (1929) より

- I. 鳩 *La colombe*
- II. 悲しい風景の中の恍惚の歌 *Chant d'extase dans un paysage triste*
- VIII. 風に映る影 *Un reflet dans le vent*

4つのリズムエチュード *Quatre études de rythme* (1949-50)

- I. 火の島 I *Île de feu I*
- II. 音価と強度のモード *Mode de valeurs et d'intensités*
- III. リズム的ネウマ *Neumes rythmiques*
- IV. 火の島 II *Île de feu II*

鳥のカタログ *Catalogue d'oiseaux* (1956-58) より

ヨーロツパウグイス *La bouscarle*

世の終わりのための四重奏曲 *Quatuor pour la fin du temps* (1940-41)

2012 11/8 (木) 19:00 開演

東京文化会館小ホール

一般 ¥4,000
学生 ¥2,000 (全席自由)

■電話予約・お問い合わせ = 東京コンサーツ
03-3226-9755 FAX 03-3226-9882
<http://www.tokyo-concerts.co.jp>
(東京コンサーツHPで予約、セブンイレブンで
支払いと受け取りが出来ます)

■前売り = 東京文化会館チケットサービス 03-5815-5452
電子チケットぴあ 0570-02-9999 <http://www.pia.co.jp>
Pコード 179-663

■後援 = アルバン・ベルク協会

このリサイタルは、国立音楽大学個人研究費(特別支給)の助成を受けています

KONDO NOBUKO PLAYS MESSIAEN



Piano

近藤伸子 KONDO Nobuko

国立音楽大学附属中学校・高校を経て、1980年東京藝術大学器楽科入学。同大学院博士課程修了。シュトックハウゼンのピアノ曲に関する論文と演奏で博士号取得。文化放送音楽賞受賞。1986~88年ドイツ芸術交流会(DAAD)奨学生としてベルリン芸術大学へ留学、最優秀の成績で卒業。A・シュナーベルコンクールで1位なしの第2位、受賞コンサートでの演奏は「ターゲス・シュピーゲル」紙で絶賛される。プゾーニ国際コンクール入賞。ベルリン交響楽団、東京交響楽団他多数のオーケストラと共演。現代曲や新作初演にも意欲的に取り組み、1993年にはリサイタルシリーズ《20世紀のピアノ曲》を開始。また、近年はJ.S.バッハの作品も集中的に取りあげ、特に2000年および2005年の《平均律クラヴィア曲集第1・II巻》全曲によるリサイタルは高い評価を得た。ピアノを井上初子、高良芳枝、安川加壽子、小林仁、K・ヘルヴィヒ、G・シェベック、室内楽をH・ビューイグロジエ、本莊玲子の各氏に師事。現在、国立音楽大学准教授。
www.kondonobuko.net



Violin

小森谷巧 KOMORIYA Takumi

両親に手ほどきを受け、桐朋学園音楽科ディプロマコースを経て、ウィーン国立音大へ留学。その後英国へ渡る。徳永二男、ヨゼフ・スーク、イブラ・ニーマンの各氏に師事。リビツァヴァイオリンコンクール、フムル国際コンクール等で、特別賞、シェリング賞などを受賞。英国王立音大の演奏ディプロマを首席で獲得。1987年、東京交響楽団に入団、首席コンサートマスター。1993年よりストリングス アンサンブル「ヴェガ」のディレクター。1994、96年、東京交響楽団ヨーロッパ公演のソリスト。1991年、第1回出光音楽賞受賞。1996年、2007年にはソロアルバムをC Dリリース。1999年より読売日本交響楽団のコンサートマスター、現在にいたる。近年は指揮者としても古典派の作品を中心に演奏活動をしている。現在、国立音楽大学、桐朋学園オーケストラアカデミーで後進の指導を行っている。アンサンブル葉山リーダー、サイトウ・キネンオーケストラ、読売日本交響楽団コンサートマスター。



Clarinet

三界秀実 MIKAI Hidemi

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、1989年同大学卒業。安宅賞を受ける。卒業後、読売新人演奏会、及びクラリネット新人演奏会に出演。1991年東京芸術大学大学院を修了、新日本フィルハーモニー交響楽団に入団、ソリストとしての同交響楽団との共演は数回に及ぶ。現在東京都交響楽団首席奏者。東京芸術大学、東京音楽大学及び桐朋学園大学非常勤講師を兼任。東京クライス・アンサンブルのメンバー、アール・レスピラン同人、オイロスアンサンブル(木管合奏)、ザ・クラリネットアンサンブル等室内楽での活動も活発に行なう。2002年より宮崎国際音楽祭に、2006年より霧島国際音楽祭に参加。また日本音楽コンクールを始めとする数々のクラリネット部門のコンクール審査員を務める。クラリネットを小島皓二、故大橋幸夫、村井祐児、鈴木良昭の各氏に、室内楽を山本正治、海鋒正毅の各氏にそれぞれ師事する。



Cello

河野文昭 KOUNO Fumiaki

京都市立芸術大学卒業。1982年に文化庁在外派遣研究員としてロスアンゼルスで、その後ウィーン国立音楽大学にて研鑽を重ねる。黒沼俊夫、G・ライトー、A・ナヴァラの各氏に師事。1984年帰国後は、独奏者として各地でリサイタル、オーケストラとの共演を重ね、フィンランドの作曲家コッコネンの協奏曲、ベリオの「セクエンツァXIV」の日本初演も行った。現在、アンサンブルofトウキョウ、紀尾井シンフォニエッタ東京、静岡音楽館(AOI)レジデントカルテット、岡山楽弦楽四重奏団などのメンバーとして、アンサンブルの分野でも活躍。国内外に幅広く精力的な演奏活動を行っている。1993~2003年、ゆふいん音楽祭音楽監督の他、各地の音楽祭、講習会の講師として参加。81年第50回日本音楽コンクールチェロ部門第一位、90年京都音楽賞、92年大阪府文化祭賞、2004年京都府文化賞功労賞等、受賞多数。現在、東京芸術大学教授、中国天津音楽学院客員教授。

20世紀のピアノ曲 シリーズの歩み

- I. 1993年 K. シュトックハウゼン: ピアノ曲 VII VIII X XI XII
- II. 1996年 K. シュトックハウゼン: ピアノ曲 V XV コンタクテ 他
1998年 J. ケージ: ソナタとインターリュード 他
- III. 2002年 武満徹: フォーアウェイ、クセナキス: エヴリアリ 他
- IV. 2008年 K. シュトックハウゼン: ピアノ X III, ティアクライス 他
- V. 2010年 A. シェーンベルク: 浄夜(トリオ版), 3つのピアノ曲 他

Kondo Nobuko Plays Bach シリーズの歩み

- I. 1998年 ゴルトベルク変奏曲 BWV988
- II. 2000年 平均律クラヴィア曲集第I巻 BWV 846-869
- III. 2005年 平均律クラヴィア曲集第II巻 BWV 870-893
- IV. 2007年 パルティータ BWV 825-830
- V. 2010年 イギリス組曲 BWV 806-811
- VI. 2011年 フランス組曲 BWV 812-817, フランス風序曲 BWV 831

リサイタル評より

◆2010年11月《20世紀のピアノ曲V—シェーンベルクの夕べ》

近藤はシュトックハウゼンを最重要レパートリーとしているだけあって、十二音技法時代の曲にいちばん精彩がある。まさに生きたシェーンベルクで、エキサイティング。特に作品25の6の「ジューグ」は素晴らしい。(中略) 最後は菊地知也のチェロも加わって、シュトイアマン編曲のピアノトリオ版「浄夜」。熱演であった。全体を通じてシェーンベルクの現在性と面白さを明るみにしてくれた、非常に有意義な演奏会だった。

(倉林靖氏評 - 音楽現代2011年1月号)

シェーンベルクが作品に託した叫びにも似た表出を的確に表現し、自身執筆の充実したプログラム・ノートとともに、この新音楽の巨匠の軌跡を明解に堪能させたリサイタル。作品番号のあるピアノ曲全曲と、《ファンタジー》(Vn. & Pf.)、《浄夜》(シュトイアマン編曲トリオ版)で、記憶に刻まれるべきシェーンベルク公演だった。(後略)

(小倉多美子氏評 - ムジカノーヴァ2011年2月号)

CD 好評発売中

近代から現代曲と20世紀のピアノ作品を意欲的に取り組んでいるピアニスト、近藤伸子。端麗なピアノイズム、ダイナミズムに満ちたアルバム。注目のCDデビュー!!

近藤伸子 新ウィーン楽派 ピアノ作品集

Kondo Nobuko Plays Schubert, Brahms, Liszt, Webern

シェーンベルク:
3つのピアノ曲 Op.11/8つのピアノ小品 Op.19/
5つのピアノ曲 Op.23/組曲 Op.25/
ピアノ Op.33-a/ピアノ Op.33-b/3つのピアノ曲(1894年習作)

ウェーベルン: 変奏曲 Op.27/子供のための小品

ベルク: ソナタ Op.1

近藤伸子(こんどう・のぶこ/ピアノ)
2004年10月18-19日 東京・大塚学園 ゆめりあホール/録音セッション

●WWCC-7489 ¥2,625 (税込)

●制作・発売元: ナミ・レコードCo., Ltd.
TEL 03-3440-5542
(CD受注専用FAX) 03-3440-5401
http://www.nami-records.co.jp

●全国の主要レコード店で発売!
NAMI RECORDS CO., LTD.

近現代作品の演奏と共に評価の高い近藤伸子のバッハ。その洗練された奥深い世界。

近藤伸子 J.S.バッハ: トッカータ全7曲

J.S.バッハ: トッカータ BWV910-916 全7曲
近藤伸子(ピアノ/こんどう・のぶこ)
2006年10月17~18日 三鷹市芸術文化センター風のホール/録音セッション

●WWCC-7550 ¥2,625 (税込)